



## 夢や希望を伝える「サッカーの仕事」は、1つじゃない!

今回の探検先は…  
**ガンバ大阪**  
 (大阪府吹田市)

吹田市・茨木市・高槻市・豊中市を主なホームタウンとするJリーグのクラブ。  
 “動く”“感動させる”などの意味を持つ「Moving G」をスローガンに掲げる。万博記念公園内にクラブハウスと練習グラウンドを持ち、2015年秋には、日本初の寄付と募金で建設される新スタジアムが本拠地となる。

●探検実施日：2015年3月31日(火)

今しかできない探検をはじめよう



今回18名の探検隊が訪れたのは、昨年Jリーグ・ナビスコカップ・天皇杯の三冠を達成した強豪クラブ、ガンバ大阪。

元Jリーグ選手でスポーツキャスターの永島さんとガンバ大阪事業本部の伊藤さんが迎えてくれる。元気に挨拶をしたら、記念撮影タイム。本物のシャーレやトロフィーを両手に持たせてもらい、子どもたちは緊張しながらも満面の笑みを見せる。

「今日は建設中の新スタジアムも見学します」  
 巨大なクレーンが顔をのぞかせる新スタジアムを目にして探検への期待がますます膨らむ。

サッカーの仕事は他にもいっぱい

次に伊藤さんが、ガンバ大阪の選手やクラブについて教えてくれた。

「試合には選手のほかに、会場スタッフや警備員、テレビ局の人など、1試合で400〜450人もの裏方の人たちが関わっています。また、ガンバ大阪という会社には、他にもグッズを作る仕事やスポンサーを探す仕事があります」

伊藤さんの話を聞いて、クラブを支えるたくさんの人の存在を知ることができた。



練習グラウンドで選手と対面

最初に向かったのは、試合が行われる競技場と同じ天然芝が輝く練習グラウンド。練習中の選手に熱い視線を送る子どもたちに、伊藤さんが問いかける。

「芝の長さはプレーに関係あると思う？」  
 公式戦で使われる芝は、選手が安全にプレーでき、適度にボールが転がる1.6センチの長さに保たれているという。一方、練習グラウンドの芝は傷みやすいため、競技場よりも長い約3センチ。踏み心地の良さにも納得だ。選手は、コーチやトレーナーだけでなく、芝を管理する人や食事メニューを考える人など、さまざまな人に支えられていると分かった。

新スタジアムの見学で探検は終了



新スタジアムを見学する前に、ガンバ大阪(企画・運営グループ)の奥出さんが、特長を教えてください。

「4万人を収容する新スタジアムは、総工費の140億円を寄付と募金でまかなう日本初のスタジアムです。1階席まで濡れないように屋根がついているので、雨を気にせずに試合が楽しめます。ピッチと観客席との間がとても近く、皆さんの応援する声が選手に届きますよ。さあ、見に行きましょう!」



努力と感謝が夢を叶える

続いて、永島さんの話を聞く。

「たくさんの人に夢や希望を与え、努力することの大切さを伝えるサッカー選手は、社会に貢献する責任と重圧のある仕事です」と永島さん。そして、スポーツキャスターは、分野を問わずさまざまな人の話を聞き、勉強することが必要だという。

「答えや結果だけを見るのではなく、その過程を自分なりに考えてほしい。常に自分の考えを持ち、努力することが、目標や夢を叶えることにつながります」

夢を叶えるたくさんのヒントをくれた永島さんは、最後に、すべての人に感謝の気持ちをこめて語りかけてくれた。

ヘルメットをかぶり、いよいよ建設現場へ。案内してくれたのは、施工会社である竹中工務店の菅原さん。

「新スタジアムは、全部で約60万個ものピースできています。働いている人は、約250人。少ない人数で効率よく作業を進める工夫をしています」

目の前に広がるコンクリートが、来シーズンには熱戦の舞台になる。イメージを膨らませた子どもたちは、満足そうに新スタジアムを後にした。



最後はアイテムへ戻り、それぞれが発見したことや感じたことをまとめて発表する。華やかなプロサッカーの世界が、さまざまな仕事によって成り立っていると知った子どもたち。今回の探検で胸に刻んだ感謝の気持ちや努力を続ける大切さを、それぞれの夢や目標の実現に生かしてくれるに違いない。

### 感想コーナー

- いろいろな人たちがかわっているのがよくわかりました。
- チームにたずさわる人はたくさんいるとわかった。
- 永島さんに教えてもらった、かんしゃができて、こつこつ努力ができて、自分の考えをもてるような人を目指してがんばりたいと思いました。
- 工事のと中を見るなんて、すごく貴重な体験ができてうれしかったです。

株式会社ガンバ大阪  
 事業本部 副本部長 伊藤 慎次さん



今回は、サッカーにより身近に接して頂くため、チーム練習やクラブハウスに関連するお仕事など様々な探検・経験を行って頂きました。また、ガンバ大阪が中心となり新スタジアム建設を行っている施設の中を見学し、夢を膨らませてもらったのではないかと思います。探検隊の皆さんの記憶に残り、スポーツ・サッカーファンが増えていくことを期待しております!!

●「アイテムしごと探検隊」ご協力をお願い  
 訪問先としてご協力いただける企業・団体を募集しています。子どもたちが「仕事」について考える機会を一緒に提供していただませんか?  
 お問い合わせはアイテムまで ☎0120-938-989



アイテムは、Jリーグを応援しています。